

久木小だより

2024年10月4日 No.6

逗子市立久木小学校

逗子市久木2-1-1

873-2054

学校ホームページ

<https://www.city-zushi.ed.jp/e>



朝晩だけでなく、日中も涼しい日が増えてきました。夏休みが明けて約1ヶ月が経ちましたが、子ども達も生活のリズムを取り戻したのか、元気に過ごしています。9月は6年生の修学旅行、10月は5年生の林間学校と宿泊学習が続きます。また、多くの学年で遠足に出かける予定です。寒暖差が大きい日があり、体調を崩しやすい時期でもありますので、ご家庭では引き続きお子さんの体調管理をよろしくお願い致します。



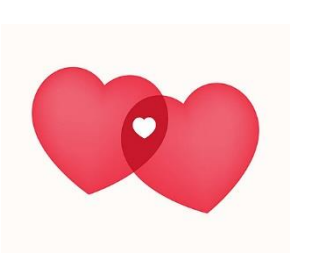
★ 水泳学習が無事に終わりました！

各学年2回の水泳学習が無事に終わりました。様々な準備ありがとうございました。



★ いのちの授業

PTAの協力を頂き、講師をお招きして5・6年生で性教育の授業を行いました。12月に4年生でも実施する予定です。



校長室からこんにちは



裏門近くの木に集まっているアシナガバチの件ではご心配おかけしました。アシナガバチは、巣を刺激したときには攻撃してきますが、それ以外は比較的小となしいハチです。子どもたちは言いつけを守り、そっとしておいているので、刺されたなどの被害報告は今のところありません。何らかの原因で巣を失い、一時集まっていただけであったので、ハチの数はだいぶ少なくなっています。どこかへ飛んで行ったハチたちは、自然の中をさまよい、何も成すこともなく、やがて死んでゆきます。生き残ることができるのは、越冬できる女王バチだけです。とても切ない気持ちになります。姿をみると「怖い」「駆除」としか感じないハチですが、その生態を知ると、厳しい自然とその摂理の中で命を燃やして生きているハチたち、地球の仲間たちへ敬愛の情がわいてきます。そういう思いは、人間が人の生き方について考えるときに、必要かつ重要な感覚だと思っています。

さて、6年生は修学旅行に行ってきました。私も引率で行ったのですが、子どもたちはちょっと羽目を外しながらも、時間を守り、仲良く楽しく過ごしていたように思います。そしてなにより、最初から最後までみんな元気だったこと。これがとてもありがたいことでした。「仲良く」「楽しく」「元気よく」。とても単純な言葉ですが、子どもたちがそういう状態であることが、教職員にとって最高にうれしいことだと思っております。

